



INTERNATIONAL
DAY FOR BIOLOGICAL
DIVERSITY

22 May 2008

BIODIVERSITY
AND AGRICULTURE

国際生物多様性の日 シンポジウム 2008

— 農業・里山・食を通じて考える生物多様性 —

●国際生物多様性の日とは？

毎年5月22日は、国連の定めた「国際生物多様性の日」であり、毎年共通のテーマで世界各地で生物多様性に関連するイベントが開催されます。

この一環として、国連大学、国連大学高等研究所、地球環境パートナーシッププラザ、環境省、農林水産省が共催で、国際生物多様性の日に係る記念シンポジウムを開催します。



●シンポジウム開催概要

- 主催： 国連大学（UNU）、国連大学高等研究所（UNU-IAS）、
地球環境パートナーシッププラザ（GEIC）、
環境省（MOE）、農林水産省（MAFF）
- 後援： 国連食糧農業機関（FAO）日本事務所、国際熱帯木材機関（ITTO）、
国連環境計画国際環境技術センター（UNEP-IETC）
国連広報センター（UNIC）、WFP 国連世界食糧計画日本事務所
- 日時： 2008年5月22日（木）14:00～17:30
- 場所： 国連大学 ウ・タント国際会議場（東京都渋谷区）
- プログラム概要：
 1. オープニング アハメド・ジョグラフィ 生物多様性条約事務局長 ビデオメッセージ
 2. 基調講演 堂本暁子 千葉県知事
「農業・里山・生物多様性への地域の取り組み（仮題）」
 3. パネルディスカッション 農業・里山・食を通じて考える生物多様性
宇根豊 農と自然の研究所代表理事
佐々木陽悦 みちのく田んぼの学校エコファーム佐々木農場
谷川潔 国連大学高等研究所研究員
原耕造 田んぼの生きもの調査プロジェクト代表
本間航介 新潟大学農学部准教授

●参加申し込み方法

- ① ウェブサイト <http://www.unu.edu/reg/ibd/> よりご登録いただくか、
- ② 氏名、所属、連絡先を明記の上、下記までFAXにてお申し込みください。

国連大学（担当：岡田）

FAX：(03) 3499-2828、 Email：okaday@hq.unu.edu

※申し込み〆切： 5月19日（月）までにお申し込みください。

ただし、定員になり次第、締め切らせていただきますので、あらかじめ御了承ください。